

<真剣味>83

2018. 1. 16

進歩ある冬の活動

例年のように我が家では12月28日（木）から2泊3日の予定でスキーに出かけました。今年は初めて湯沢町のKaguraスキー場みつまたエリアに挑戦しました。標高が高いためなのか、まずはロープウェーに乗車し、到着後、そこから初めて滑り始めるコースでした。とにかく広いスキー場であり、またキュッキュッと音がする感じで雪質も抜群でした。

私はいつもチェックしながら滑っています。一日目はとにかく貪欲に滑ります。それで足に負担が来て、二日目は滑る量が減ってしまいます。そして「いい感じで滑れるな！」と自分で感じるのは最終日くらいです。毎年ZEROからのスタートとなり、進歩を感じませんでした。ただ今年は自分の意識が高く、「こうやって滑れるといいな！」と思いながらのスタートとなりました。さらに滑る際は、トライする勇気を持ち、また自分でチェックしながら滑り、昨年以上の進歩が確認できた今年でした。

○長男は今年からスノーボードに挑戦したいと自分から言ってきました。とても大切なアピールでした。スクールに入ってもまじめな取組で、技術の向上に努力していました。

○次男は、まず真似をするということから、私の後ろから必死についてきて滑っていました。

○妻は自分のペースを崩さず、優雅に滑っていました。

<意識・勇気・チェック・挑戦・まずは人の真似から>

『NO. 1（ナンバーワン）になるため。野球小僧になろう！！』

「1分間スピーチ」パート7

『新年の抱負』

<M君>…僕はこの一年の目標を立てました。それは「できる事はその日のうちに片づける」事です。この目標は勉強面と野球面の二つの事について考え、その目標を立てました。まず勉強面です。その日に習った所をその日のうちにワークで復習します。そうすればワークをためることもなく、またしっかり復習もできるので一石二鳥になります。野球面では、提出物が配られたその日のうちに書き込み、ファイルに入れて、すぐバッグに入れることで絶対に忘れ物はしません。こうやって続けることで習慣になり、さらに続けることで、自分のものになっていきます。

最近、バットスイングを毎日することが出来ていません。この目標を立てたからには毎日バットスイングをしたいと思います。この目標を達成することは簡単ではありません。でも立てた以上自分に甘えず、一生懸命頑張っていきたいと思いました。

<A君>…僕の新年の抱負は二つあります。

一つ目は「全力でプレー」することです。昨年は全力ではなく、力を抜いていた所もありました。自分の力を発揮するため、今年は全力でプレーすることを目標にしました。

二つ目は「質の高い練習」をすることです。昨年は三年生の後ろに隠れて、質の高い練習にトライしませんでした。今年のチームの目標は「NO. 1」になることです。昨年の3年生よりスキルの高い練習をすることで、NO. 1に近づくと思い、この目標にしました。頑張るしかありません。

<新入団選手>…勇気ある決断から入団、我がチームでは現時点で7名（近いうちにさらに2名の入団者予定あり計9名に）の6年生が活動しています。嬉しいことに学年で1チーム組める人数になる予定です。今は慣れない練習でもみんな真面目に、必死に取り組んでくれています。

このまま焦らず、まずは身体づくり、基本動作の習得に努力してもらいたい。

中学生になって硬式野球をやりたい、でもどこで！と悩んでいる人がいれば、一度うちのチームの練習を体験してみてください。マイナスはないと思います。

<生きる>…私の人生の目標は80歳まで何とか生きることです。ただ、今の年齢で冬のこの時期になると命に関わる寂しい連絡がよく入ります。だから余計に身体にいいことは続け、マイナスなことは控える。今は風呂場の脱衣場やトイレ、突然大声を出すことなどは注意しています。